

今 新田川では
〈番外編〉新港川



南相馬市の標識。
少し北に相馬市の
標識もあります。



今回は新田川を抜け出して
以前から気になっていた
鹿島区北海老字釜戸北
地区の、南相馬市鹿島区と
相馬市の境界を流れる、

3筋の川にやって来ました！
左の写真の真ん中の川の中心が境界
らしいです。なぜ3筋なのか不思議
です。流れは、周辺の田を潤し、
水生生物の営みを育み、川面は水を
満々と湿えゆったりと流れます。
少し下流には八沢排水機場があり、
やがて太平洋へと注がれます。

↓八沢排水機場



新港川の橋の上からパチリ。橋名板がなく、
橋の名前がわからない…誰か教えて下さい(+_+)



発見！常磐自動車道の「鳥の海」PAの少し南側にも同じ3筋の川がありました。

大工さん 今日は何んなお仕事？



H様邸の新築工事がいよいよ完成間近です！
新田川通信を編集している7月末の時点では
外壁の貼り付けをしています。
この後、雨樋を取付けたら足場を解体します。
内装は資材が多く、養生をしていますので、
完成見学会をお楽しみください(๑_๑)
(※別紙の見学会のご案内をご確認ください)



▲浴室を取付けました！
浴槽のまたぎ部分が下がっている
タイプで、全体的に手すりも設置し、
入口も三枚引戸にして、入浴が
ラクチンになるようにしています。

《 社員紹介コーナー 》



大工の齋藤さんです。
この日は新築のお家で腕を振っていました。
住まわれるお客様の幸せを願って仕事を
進めています。齋藤さんいわく「一生勉強の
つもりで頑張ります(´◇`)」とのこと。
趣味は、しいて言えば「蕎麦屋めぐり」。
好物は納豆で、お酒はずうっと前にやめた
とのこと。家に帰れば4頭の親子の
ワンちゃんのお世話をする愛犬家です。



リフォーム相談会のお知らせ



佐藤建業では、月2回
『リフォーム相談会』を
行っています。
ご自宅の修繕、増改築、
外構など…お家のことで
気になっていること、お困りのこと
をお電話いただくか、直接お越し頂き、

無料でご相談を受け付けております。
実際に工事をしようかどうか迷っている…少し気になる箇所が
ある…そんなちょっとしたことでも結構ですので、
お気軽にお問い合わせください！(☎0244-22-7619)
もちろん、新築や解体、土地のご相談も承ります！
直近のリフォーム相談会は8/19(土)となっていますので
是非お見逃しなく！



今年のリフォーム相談会の予定は 9/6(水)、9/16(土)、
10/4(水)、10/21(土)、11/1(水)、11/18(土)、
12/6(水)、12/16(土) 受付時間は9時～17時です。

《大工さんのアイテム》 スコップ/シャベル



足をかけて踏めるタイプ
(JIS規格ではシャベル)



ザクッッッ！
ザクッッッ！

土を掘ったり、砂利をすくったり、モルタルを混ぜたりする道具。スコップ、またはシャベル(ショベル)と呼ばれます。JIS規格(日本産業規格)では、掘る部分の上が平らで、足をかけて踏めるものがシャベル。上が曲線で踏めないものがスコップとされていますが、現場ではそんな分け方はしていません…。東日本では小さいものをシャベル、大きいものをスコップ。西日本では小さいものをスコップ、大きいものをシャベルという傾向にあるそうです。語源で言うと、スコップはオランダ語のschop、シャベルは英語のshovelとのこと。つまり、同じものです。因みに、ここは東日本なので、右の写真のようなものはスコップと呼んでいます(*▽*)



スコップ ミニスコ
角スコ 剣スコ

◀写真の一番左のスコップは足をかけて踏めない、真正正銘のスコップ。角スコは四角いので、沢山土をすくえます。ミニスコは側溝の掃除や、モルタルを練るのに便利。剣スコは先が尖ってるので硬い土や砂利を掘るのに便利…というように、その形で使い分けをしていきます。

こんな工事ができますよ～！

佐藤建業でできる工事、3つ例を挙げてみました。お家のことなら何でも可能なので、お気軽にご依頼ください！ 佐藤建業 ☎0244-24-7619 まで♪

床

フローリングや和室の床の改装。一度全てはがして貼付けることもできますし、写真のように既存のフローリングに新しいフローリングを上貼りする方法もあります。

外構

お家の周りの舗装工事。これは砂利敷からコンクリート舗装に変える工事です。この後、コンクリートを打設していきます。

土俵

えっ、土俵…？めったにある工事ではありませんが、こういった工事も行っちゃいます(´ω`)/

かみなり様

「かみなり様におへそを取られる」とは？
幼い頃によく言われることですが…何故なのか？
雷が来ないうちに、こっそり探ってみました。

- その壱：**暑くて薄着をしていた子どもたちが、雷が鳴って地面が雨で冷やされ、空気もひんやりと冷たくなり、お腹が冷えるとお腹を壊してしまう。「免疫力の低い子どもたちが病気になるように」と願いを込めているそうです。
- その弐：**手でのおへそを隠すと、屈んだりして体が低くなる。雷は高いところに落ちるので、身を低くすることによって、雷に打たれるのを回避したという説もあります。

【かみなり様がおへそを取ったらどうするか？】

- その参：**かみなり様は取ったおへそを食べるらしい。赤羽末吉著の絵本「へそとりごろべえ」に登場するかみなり様のごろべえは、おへそが大好き。たぬき、ねずみ、ライオン…しまいには鬼や大仏様のおへそまで取るそうです。ごろべえは歌います。

♪おねは おへそが だいすきだ♪ あまくて しょっぱくて ニーリ ニリ♪ うふふ ちがちいー(´▽´)

- その四：**「取ったおへそを自分に付ける」というかみなり様もいるみたいです。

【雷に打たれた人は、へその辺りが黒く焦げることが多い】その理由は…

- その五：**昔は着物の帯のあたりに財布を入れていたので、金属のお金に電気が流れ、へその付近が焦げるから。
- その六：**脳天から受けた雷が体を走って地面に抜けるまでに、おへそから電気が少し抜けるから。

などなど、驚きの説をいろいろと並べましたが、的を射ているのは「その壱」かもね!!!
そのほかの説は、ぜひご自身で検索してみてください!!!

